

報道関係者各位

2020年1月17日

株式会社アマナ

『「ビジネス×アート」の最前線を解剖する TOKYO CANAL LINKS 2020  
～ART FOR THE PEOPLE～ #03』開催のご案内  
<日程：2020年1月30（木）>

～第3回は「アートを事業化すること」をテーマに3名が登壇～

さまざまなビジュアルコミュニケーション事業を展開する株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 進藤博信、以下「アマナ」）はこの度、自社運営メディア、“ウェブとリアルが連動する”「H（エイチ）」と寺田倉庫株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役 寺田航平、以下「寺田倉庫」）との共同企画によるトークイベント、『「ビジネス×アート」の最前線を解剖する TOKYO CANAL LINKS 2020 ～ART FOR THE PEOPLE～ #03』を開催します。



本プロジェクトは「アートとビジネス」をテーマに、様々な企業の事例を通して、ビジネスにおけるアート思考の必要性を考えるプログラムを4回シリーズで実施するもので、第3回は「アートを事業化すること」と題し、実際にアート事業に取り組む3社から、それぞれ異なるメソッドを探ります。

当日は、渋谷の大型複合文化施設「Bunkamura」から30年に亘って、音楽・演劇・映画・美術など様々なジャンルの文化発信を続ける株式会社東急文化村 代表取締役社長の中野 哲夫氏、青山の複合文化施設「スパイラル」にて、数多くの現代美術やデザインの展覧会実績を持つ株式会社ワコールアートセンター 代表取締役社長 兼 スパイラル館長の小林 裕幸氏に加えて、今回は、寺田倉庫株式会社 代表取締役社長 CEOの寺田 航平氏が登壇し、天王洲を中心にアートと文化を発信する同社の事業についても取り上げます。

また、会場に併設する茶室 OMBRE（オンブル）にて、新しい茶道スタイルを提案する SHUHALLY 主宰 松村 宗亮氏によるお茶会（先着 20 名限定）も実施します。

なお、本イベントはしながわ文化プログラム推進事業の一環として行われるものです。

▼開催概要：

「ビジネス×アート」の最前線を解剖する  
TOKYO CANAL LINKS 2020 ～ART FOR THE PEOPLE～ #03

### 第3回「アートを事業化すること」

- 開催日 : 2020年1月30日（木）  
時間 : 19:00～20:30  
会場 : TERRATORIA（寺田倉庫 G 号 2 階 / 品川区東品川 2-6-10）  
<https://www.terrada.co.jp/ja/service/space/terratoria/>  
料金 : [一般] 2,500円 申込URL : <https://h-media.jp/event/20200130/>  
[品川区民 / 品川区の企業在籍の方] 1,500円  
申込URL : <https://tcl2019-03.peatix.com/>  
問合せ : TEL/ 03-3740-4011（代表）、E-Mail/ [hmedia@amana.jp](mailto:hmedia@amana.jp)  
主催 : TOKYO CANAL LINKS実行委員会  
助成 : しながわ文化プログラム推進事業 / 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
企画協力 : 寺田倉庫株式会社 / 株式会社アマナ  
展示協力 : Art Technologies / BAF

□企画趣旨：

今回のテーマは、「アートの事業化」です。渋谷を拠点に 30 年前から続く日本初の大型複合文化施設「Bunkamura」では年間約 300 万人が訪れ、音楽・演劇・映画・美術といった様々なジャンルの文化発信をするなかで、美術館では入場料や物販などの事業収入での運営、ギャラリーでは作品の展覧販売を行うなど、開館当初からパフォーミングアーツを含むアート全般における事業化を図ってきました。一方、青山の複合文化施設「スパイラル」では、「生活とアートの融合」をコンセプトに、現代美術やデザインの展覧会をはじめフロア全体にカフェ、レストラン・バー、生活雑貨ショップを展開し、ジャンルを横断するようなアートイベントを数多く開催しています。そして、天王洲に数多くのイベントスペースを抱える寺田倉庫では、アートを軸とした展覧会やアワードを仕掛けるなど、アートにまつわるお金は様々な形で動きを見せています。今回は、株式会社東急文化村 代表取締役社長の中野 哲夫氏、株式会社ワコールアートセンター 代表取締役社長 兼 スパイラル館長の小林 裕幸氏、寺田倉庫代表取締役社長 CEO の寺田 航平氏が登壇し、実際にアートの事業化に取り組む 3 社から、それぞれ異なるメソッドを探ります。

## ■お茶会について

イベント終了後、会場内の茶室で“茶の湯をもっと自由に、もっと楽しく”をコンセプトに新たな茶道を提案している SHUHALLY 主宰の松村 宗亮氏によるお茶会を行います。古くから戦術やビジネス上の重要な情報交換、交渉、ネットワークづくりの場として営まれてきた茶会や茶事。今回は、茶の味だけでなく空間、茶器（プロダクト）、作法（パフォーマンス）を網羅的に楽しむ、日本の伝統的な総合アートとも言える茶道とビジネスを掛け合わせたコミュニケーションの機会を提供します。（先着 20 名限定）

## □登壇者：



中野 哲夫  
株式会社東急文化村 代表取締役社長

1982 年、東急電鉄株式会社に入社。自由が丘駅に配属。広報室、リゾート事業やエリア開発事業に携わる。その後、2012 年 株式会社東急総合研究所を経て、2015 年株式会社東急文化村 常務執行役員に就任。2018 年より現職。



小林 裕幸  
株式会社ワコールアートセンター 代表取締役社長／スパイラル館長

株式会社ワコール入社後、株式会社ワコールアートセンターに出向。同社が運営する複合文化施設スパイラルのプロデュース事業部のプロデューサーとして館内のアート、ファッション、舞台、映画、音楽など多岐に渡るジャンルのプロデュースに携わる。2014 年より現職。



寺田 航平氏  
寺田倉庫株式会社 代表取締役社長 CEO

1999 年寺田倉庫株式会社入社。2003 年 寺田倉庫株式会社 取締役副社長。株式会社コウエール 取締役会長、株式会社マーケットエンタープライズ 社外取締役、株式会社イーブックイニシアティブジャパン 社外取締役。2019 年より現職。

## □次回以降のテーマ：

第 4 回「変わりゆく、企業のアートへの姿勢」（仮）  
2020年2月開催予定

アートやアーティストへの支援としてメセナ活動を行う企業は、どのような方針のもとにその取り組みを選択したのか、

企業が考えるアートと関係値をつくる意味を解き明かします。

## ▼TOKYO CANAL LINKS 2020 ～ART FOR THE PEOPLE～とは

2017年から展開する TOKYO CANAL LINKS は、運河によって“東京”の歴史や文化をつなげ国際的な“TOKYO”への架け橋となることを目指すアートプロジェクトです。羽田空港から広がる湾岸エリアの既存施設をアートによって再活用し、文化資源を観光資源に転換する取り組みを行っています。

「TOKYO CANAL LINKS 2020 ～ART FOR THE PEOPLE～」は、寺田倉庫とアマナの次世代型リアルイベントメディア「H（エイチ）」の共同企画として、「アートとビジネス」をテーマに、ビジネスにおけるアート思考の必要性を考えるプログラムを4回にわたって実施。アートとビジネスには、「コレクションとして買う」や「企業メセナとして取り組む」といったものから、「企業ブランディングへの活用」、「アートシンキングを通じたチームビルディング」など、さまざまな角度で関係しています。本シリーズでは、様々な企業の事例を通してそうした関係を一度整理し、知るきっかけをつくることで、社会で生きるワードを見つける機会にしていだければと考えています。

## ▼ヒト・コト・ミライが交差するリアルプレイス「H（エイチ）」

<https://h-media.jp/>

ビジュアルコミュニケーションで社会に貢献する株式会社アマナでは、自社で運営する6つのこだわりメディア『IMA』『MiIK』『料理通信』『NATURE & SCIENCE』『Premium Japan』『otocoto（オトコト）』と、2つの写真家コミュニティーサイト「xico」「PASHADELIC」それぞれに、独自の切り口で洗練されたコンテンツをお届けしています。これらのメディアが集まり、ウェブとリアルが連動する新しいメディアが「H（エイチ）」。

各メディアと深いかかわりを持つ方々をお招きしたトークイベントやワークショップなどを開催し、ビジネスシーンにおける課題解決のヒントや、アイデアの種を探る場として、さまざまなコンテンツを発信しています。

-----  
～コーポレートミッション～  
「ビジュアルコミュニケーションで世界を豊かにする。」  
-----

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アマナ | コーポレートコミュニケーション室（担当：堤／住永）

TEL：03-3740-3500      MAIL：[pr@amana.jp](mailto:pr@amana.jp)

### 株式会社アマナ 会社概要

代表者：代表取締役社長 進藤 博信  
所在地：東京都品川区東品川 2-2-43  
設立：1979年4月  
資本金：10億9,714万円  
証券コード：東証マザーズ 2402  
売上高：（連結）222億90百万円 ※2018年度12月期実績  
従業員数：（連結）1,107名 ※2020年1月1日現在  
事業内容：ビジュアルコミュニケーション事業  
U R L：<https://amana.jp/>